巷論（こうろん）

ロンドンなでしこ観戦

澤選手の天才的プレーに感動

ロンドン五輪で「なでしこ」を観戦した。きっかけは今年初めにさかのぼる。ロンドン五輪に出場する某国の女子サッカーチームから、日本を含む数カ国のチームと練習試合をしたいので段取りしてほしいと連絡がきた。

そこで、日本サッカー協会を訪問したり、フランスやスウェーデンなど各国に打診した。結果は、日程が合わず実現しなかったが、その関係もあってロンドン五輪では女子サッカーの試合を観戦することになった。

入手したチケットは準決勝と決勝だ。運が良いことに両方とも日本の試合だった。見た座席は、いわゆる「ホスピタリティー・チケット」と呼ばれる飲食付のシートだ。観客席上段に、その背後の個室と行き来できる座席があり、個室ではブッフェ方式の飲食ができる。試合中は観客席で見て、試合前やハーフタイムには食事をするという具合だ。

私の持論だが、サッカーは競技場で観戦するに限る。試合がよく分かるからだ。テレビの画面に映らないところでも選手が動いており、サッカーでは、それが瞬時に次のプレーに関わってくる。俯瞰（ふかん）的に見るほうが楽しい。

一方、野球は雰囲気は味わえるが、試合はよく分からなかった。2009年にロサンゼルスで行われたWBCの日本対韓国の決勝戦を現地で観戦したが、野球のボールは小さいせいか、何が起こっているのかよく分からない。ホテルに戻って、テレビで見て初めて、「あのとき、こうだったのか」と分かる始末だった。

こう言うと、私がスポーツ観戦好きに聞こえるかもしれないが、日本でスポーツを生で観戦することはまずない。サッカーは一度もなく、野球も東京ドームのチケットをもらう時だけだ。ただ、今回の「なでしこ」観戦で、すっかり澤選手のファンになった。彼女のプレーは天才的だ。これからは機会をつくって、日本でも「なでしこ」を生で見に行こうと思う。

（石井　至）

いしい・いたる　石井兄弟社社長、東京都在住

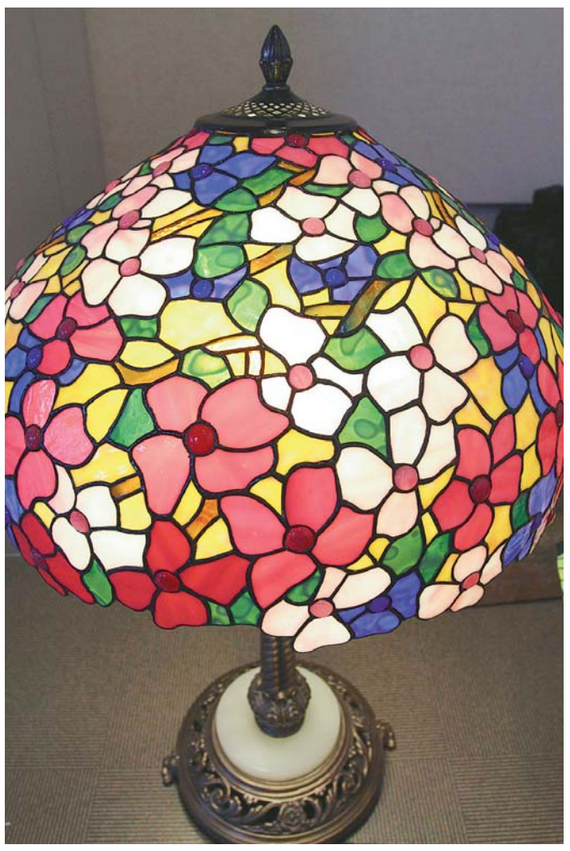
サッカーボールやクマをモチーフにしたユニークな作品

３年ほど前に制作した作品「ふじ」

ステンドグラス鮮やかに

鎌田キクエさん作品展「光の形」

釧路町在住の鎌田キクエさん（82）によるステンドグラスの作品展「光の形」が30日から９月17日まで、市内文苑１のアートストックギャルリ＋カフェｆ５・６で開かれる。町の文化祭に出品したことはあるが、個展を開くのは初めて。鎌田さんは2001年７月、友人の勧めでステンドグラス教室に当時70歳で参加。週１回程度通いながら制作を続けている。会場にはランプシェードを中心に47作品を展示する。鎌田さんは「作品展を開けるのも教室の皆さんのおかげ。今後も元気なうちは続けていきたい」と話している。時間は正午から午後６時まで、最終日は同４時まで。火・水曜定休。問い合わせはアートストック0154（38）6838へ。　（黒田文夫）



教室に通い始めて７カ月目で制作した作品「はなみずき」

「毎日変わったものを作れるのが楽しい」と鎌田さん

無想占術　きょうの運勢　29日

竹中無想庵

誕生月	金運	愛情運	健康運	勝負運	
1月	40	50	45	40	異業種人と交流を
2月	85	70	80	60	自然体で力まない
3月	45	55	80	65	ターゲットを絞れ
4月	55	45	55	55	成果を焦らないで
5月	55	50	40	30	逆境はチャンスだ
6月	50	50	55	55	厳しい自己管理を
7月	70	50	70	50	楽しい欲望を持て
8月	70	60	70	55	大志も小一歩から
9月	40	55	40	40	先の予測力磨こう
10月	50	55	70	50	嫌なことから脱却
11月	80	65	80	75	最後まで諦めない
12月	90	50	70	50	家族の話を聞こう

（無想占術は数字によって表し、100点満点で数の多い方が吉）

くらしに"ゆとり"と"ゆたかさ"を！　行きたくなる・語りたくなる・いつも気になるカタヤマです。
ライフクリエーター カタヤマホームセンター
釧路市共栄大通1丁目3番4号　☎(0154)23-2376
《カタヤマの四つの柱》
1.家具・インテリア事業
2.医療・福祉・介護支援事業
3.オフィス・業務機器事業
4.畳・建具・内装工事およびリフォーム事業

催し・展覧会

◇手塚恭造　アメリカンフラワー作品展　カフェ　ピシュ（T22－0067）30日まで
◇松永丈司　油彩画展「湿原の風の中に薫る神々の声」コーヒー豆の店サンサン（T91－2667）30日まで
◇写真集団　光風　平成24年度写真展　それぞれの想い　NHK釧路放送局ギャラリー（T41－9192）30日まで
◇８月度ヒルズギャラリー　楽しい仲間たちの作品展　介護付有料老人ホームシルバーシティときわ台ヒルズ（T46－8811）31日まで
◇米成おじいちゃんのエコバック展～荷造りテープのカゴ・バック～喫茶ぽけっと（標茶T015－485－2918）31日まで
◇やさしい夏糸手編他　井上・高橋２人展　コーヒー屋イエローヴァリー（T31－8899）31日まで
◇〝涼しげなガラスの小物ｅｔｃ〟和ｃａｆｅ　ｓｌｏ兎（スロウT42－6737）31日まで
◇藤澤フジ子　夢想画とステンドグラス作品展　珈路詩（T22－0323）31日まで
◇立田宗義「油彩画作品展」南大通ギャラリー（T42－6639）31日まで
◇松木真紀（札幌）　パッチワークキルト作品展　喫茶・アロマ（T36－2331　日、祝日定休日）９月４日まで
◇荻山勝之「アクリラ画・水彩画展」イエーメン、理容かめなし、美容ユーコ、細岡ビジターズラウンジ、コンキリエ、湿原ユートピア、アズハウス、ベル＆リキ、ファッションくぼ、北斗湿原展望台レストラン「憩と」（連絡先　荻山　T46－6051）常設展
◇花巻俊雄「はがき絵展」釧路新富士郵便局（T51－3791）常設展
◇道下一義「河口の街」油絵　ヤマ（炭砿）の喫茶　珈琲坂（T91－6905）常設展
◇炭鉱（ヤマ）のくらし・マチの記憶展　同　常設展

救急病院

《夜間救急病院》
◇外科　釧路赤十字病院（新栄町21の14　T22－7171）※18時～翌朝9時
◇内科・小児科　釧路市夜間急病センター（住吉2の12　T44－6776）※19時～翌朝7時

保健手帳

《移動献血車》
◇9時～10時30分　東芝エルイーマーケティング㈱道東支店（昭和中央1の1）
◇11時～13時30分　コーチャンフォー釧路店（春採7の1）
◇15時～17時　釧路労災看護専門学校（中園町13の28）
《ぷらっと946献血ルーム》（イオンモール釧路昭和内）
◇献血受付時間　10時～13時　14時～18時
◇400ミリリットル献血のご協力をお願いします（フリーダイヤル0120－400－907）
【阿寒地区】《予防接種号（阿寒湖温泉地区対象）》
◇市立阿寒病院　13時30分

ボウリング

《パレスボウル》
◇PizzaW's＆パレスボウル親善大会　20時
◇さわやかサークル第1週　10時◇ひまわりサークル第3週　13時30分
《X－BOWL》（イオンモール釧路昭和2F）
◇教室兼3Gスタッフチャレンジ　11時
《釧路プリンスホテル》（T31－1275）
◇釧路北ロータリークラブ例会　12時30分
◇地域ビジネス人材育成セミナー　14時
◇トップオブクシロ　北のめぐみ道東まるごとブッフェディナー　17時30分
◇和食　天婦羅会席　海霧　同◇中国料理錦　中華北京ダック会席　同
《全日空ホテル》（T31－4761）
◇サンティーユ　海老フライワンプレートランチ　11時30分◇雲海　ひより膳　同　浮舟会席　17時
◇藤　黒毛和牛と鮑のコース　同
【阿寒地区】《公民館》（T66－2222）
◇フラルームロコモコ　10時◇シルバー大学　同◇クラシックバレエ　15時
◇囲碁同好会　18時30分
◇阿寒ダンス愛好会　19時◇そりゃ!!阿寒　同◇タンチョウ鶴愛護会　同
《スポーツセンター》（T66－3653）
◇め組の会　10時◇こぶし会　13時◇PLMBAバトン　15時30分◇ミニバスケット少年団　同◇卓球少年団　17時30分◇剣道少年団　18時◇ソフトバレー同好会　20時
【音別地区】《森林体験交流センター》（T6－3344）
◇MBチーム（羽球）10時　19時30分◇あいのり（ミニバレー）同◇フレンズ（ミニバレー）同
【釧路町】《総合体育館》（T37－6665）
◇フレッシュ　10時◇シニアクラブ　同◇バスケットボール　同◇スマイル　13時◇大空　同◇健美操サークル　同◇富中　16時◇町卓球協会　19時◇加藤　同◇少林寺拳法　同好会　同

絵手紙
釧路市鳥取北
青柳　和子さん

正妻

慶喜と美賀子

林　真理子作
山口　はるみ・画

―255―

御台所（みだいどころ）へ（36）

「これはいったいどうしたことであろうか。上さまが夷人の格好をあらしゃっている」

延は驚きのあまり声が出ない。そうでなくても、若い武士たちの中に洋風に汚染されている者が増えているということで、意見書を出す藩主がいると聞いている。それなのに将軍たる者が夷人と同じ洋服を着、奇妙な形の帽子を被っているのだ。

「このたび上さまにおかれましては、仏蘭西国皇帝なぽれおん三世殿から、アラビア馬を二十五頭献上されたのでございます」

使者である一橋家の用人は、延の剣幕にかしこまって答える。

「そのアラビア馬というのは何じゃ」

「それがしにもよくわかりませぬが、わが国の馬と違い、すらりと脚が大層長うございます。上さま、ことのほかお喜びで……」

「そしてその喜びのあまり、夷人と同じ格好をされたと言うのだな」

「その御衣装は、なんでもなぽれおん皇帝が好んで着られる大礼服というのだそうでございます。公使ロッシュ殿が、土産にお持ちになったものでございましょう」

それでは自分の扇や香る水と共に、夫のところへ持っていったのかと、延は大層不愉快になってくる。

「上さまは皇帝へのお礼のおつもりで、大礼服をお召しになり、お写真を撮られたのでございます」

「これが写真と申すのか……」

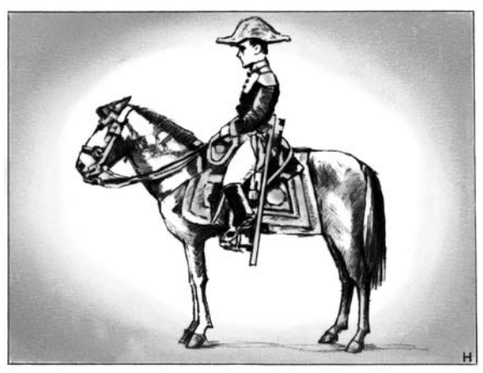
宮路がこわごわと手を出してくる。

「そう言えば私も聞いたことがありますなァ。本物そっくりな絵が出来るそうでございますなァ。これは〝からくり〟どすか」

「いいえ、違います。私も全くわかりませぬが、なんでも光をとらえて、その光をつくり変えて絵にするのだそうでございます。京では写真館というものが出来まして、毎日大層なにぎわいでございます」

「さよか……」

生まれ故郷である京に、自分の知らないものが増えていくらしいことが、宮路には面白くないようだ。

「上さまはこの頃、その写真が大層お好きのようでございます。この馬の上で撮ったものは、すぐに御台さまに見せるようにということで、私がまいった次第でございます」

その御台所の機嫌を損ねたらしいと、用人は焦り始めた。